

# 予算要求資料

令和3年度当初予算 支出科目 款：農林水産業費 項：農業費 目：主要農作物対策費

## 事業名 **新**需要拡大対策条件整備事業費補助金（国補正）

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

農政部 農産園芸課 水田経営係 電話番号：058-272-1111（内2864）

E-mail：[c11423@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11423@pref.gifu.lg.jp)

### 1 事業費 150,000千円（前年度予算額：0千円）

#### <財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産収 入	寄附金	その他	県債	一般 財源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	150,000	150,000	0	0	0	0	0	0	0
決定額	150,000	150,000	0	0	0	0	0	0	0

### 2 要求内容

#### （1）要求の趣旨（現状と課題）

少子高齢化などにより、主食用米の需要が減少する中、水田農業を活性化させるため、コメの輸出を始め、加工用米や野菜などにおいて、新たな需要に対応していくことが課題である。

このため、産地と実需者の結びつきを強化し、両者の連携に基づいた、実需者ニーズを踏まえた農産物の生産及び需要の更なる創出・拡大に向けた産地体制等を構築する必要がある。

#### （2）事業内容

産地と実需者が連携して作成する「水田リノベーション産地・実需協働プラン」に基づき、輸出等の需要に応じた加工品の生産体制の強化や国産原材料への切替えのために必要となる機械・施設の整備に要する経費の一部を助成する。

#### <整備等を行う施設>

- ・輸出向け集荷・貯蔵施設の整備 等

### (3) 県負担・補助率の考え方

1/2 以内

国補助金「新市場開拓に向けた水田リノベーション事業」を活用する。

### (4) 類似事業の有無

無

## 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	150,000	【整備事業】 需要の創出・拡大のための機械・施設の整備 等
合計	150,000	

## 決定額の考え方

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

新たな「ぎふ農業・農村基本計画」

Ⅱ 安心して身近な「ぎふの食」づくり

②水田農業における安定供給体制の構築と新たな展開

### (2) 国の状況

「食料・農業・農村基本計画」（令和2年3月31日閣議決定）

第3 食料、農業及び農村に関し総合的かつ計画的に講ずべき施策

2. 農業の持続的な発展に関する施策

(6) 需要構造等の変化に対応した生産基盤強化と流通・加工構造の合理化

③ 米政策改革の着実な推進と水田における高収益作物等への転換

# 事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

水田農業の活性化のため、主要農作物や園芸特産物等の産地が、新たな需要拡大を推進し、産地の収益力向上を図るため、需要の創出・拡大のための機械・設備の整備を支援する。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	現在値	目標	達成率
需要の創出・拡大のための機械・施設の整備（箇所数）	0箇所 (R2)	1箇所以上 (R5)	%

### ○指標を設定することができない場合の理由

--

### （前年度の取組）

—
---

### （前年度の成果）

—
---

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い</li> </ul>	
(評価)  ○	<p>実需者ニーズに応じた農産物を安定的に生産・供給する産地体制の構築に必要な機械・施設整備を実施することで、水田農業における新たな需要の創出・拡大を推進し、産地の収益力向上や合理化に取り組む必要がある。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない</li> </ul>	
(評価)  ○	<p>輸出向けの集荷・貯蔵施設を整備することで、水田農業における新たな需要拡大に向けた農産物を安定的に生産・供給する体制の確保ができ、産地の収益力向上につながる。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある</li> </ul>	
(評価)  ○	<p>国補助金等を活用している。</p>

### (今後の課題)

<p>主食用米からの転換を推進していくため、新たな需要に対応するために必要な機械・施設の整備を支援していく。</p>
--

### (次年度の方向性)

<p>水田フル活用を推進していくため、継続的な支援を実施する。</p>
-------------------------------------

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	<p>【〇〇課】</p>
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	